



第2学年学年通信

第19号

2017. 12. 22 (金)

文責 廣富恵美子

明日より冬休みです。本日、学年集会で生活心得を配布し、内容を細かく確認いたしました。家庭で過ごす時間が長い冬休み、自主学習教材「新研究」を有効活用して苦手教科や苦手分野の復習をしたり、大掃除の手伝いをしたり、心身ともにリフレッシュする時間を持ったり、それぞれの生徒が充実した時間が過ごせるよう祈っています。

学年集会では、本校だけでなく市内の中学校も含めて毎年、金銭を伴うトラブルが起きていること、コーヒーショップやファストフード店といった飲食店への出入りは生徒だけでは禁止となっていること、そして必ず保護者と一緒に利用することを確認しました。ご家庭でも協力をよろしく願います。（鳥取市中学校生徒指導連盟で各中学校とも共通して確認されている内容です）

1月9日(火)の予定

- 1限 大掃除・全校集会
- 2限 国語テスト
- 3限 数学テスト 第2回
- 4限 英語テスト 実力テスト
- 5限 社会テスト
- 6限 理科テスト

<持ちもの>

- ・朝読書の本 ・はし ・白衣
- ・9日(火)提出の冬休みの課題および新研究
- ・冬休みの計画表(全て記入した状態で)
- ・部活に必要なもの
- ・雑巾1枚(※必ず記名したもの)
- ・その他、クラスで支持された物

このくらいいいや・・・を卒業しよう

最近、2年生全体の様子を見ていて、当たり前前の我慢ができていないなあと感じることがあります。人間誰しも、自分に甘いところがあり、本当はどうあるべきかがわかっている、つい「このくらいいいや・・・」と自分を甘やかすことがあります。

先日、ある教室の後ろにお菓子の包み紙が落ちていました。持ってくる当人の問題でもありますが、それをしっけていても、このくらいいいや・・・で許していませんか？

知っていて黙認してしまうことや、黙認することが当たり前になって状況が、学年全体にどのように作用するのでしょうか。

このくらい・・・が蔓延すると、当たり前前のルールが守られなくなり、学年全体が思わぬ方向に向かっていってしまいます。それは危険な事だと思えますし、正義が通らない雰囲気は誰しも望んでいないことです。学校生活に必要なものは持ってこないこと、ルールを守ることとは当たり前前のことです。お菓子を食いたいのであれば、家で食べればいいのです。当たり前前の我慢も必要ですし、正義の通る雰囲気を維持して欲しいと思います。悪いことを隠すことは自分のためになりません。悪いことは悪いと判断できる力をつけ、正直な生き方をして欲しいと思います。

国際交流作品展開催

1月4日(木)～10日(水)とりぎん文化会館1階展示室で午前9時～午後5時まで開催されます。初日は午後2時～、最終日は午後4時までとなります。2年生は英語「My favorite」理科「日本の動物の紹介」美術「日本文化を意識した作品」を展示しています。入場は無料です。ぜひお越しください。